活動報告（１０月リポート）

担当：静岡県西部農林事務所地域振興課

表題：スイートコーンにおける未利用資源（溶融スラグ）施用試験を報告しました
日時：令和８年１０月１日（木曜日）
場所：静岡県浜松市天竜区



令和6年４月に稼働した天竜清掃工場「天竜エコテラス」で生成される溶融スラグについて、浜松市では農業利用を目指し、未利用資源を活用した循環型農業の検討を進めています。

西部農林事務所では、浜松市の取組を支援し、本資材が農産物の生育や収量、土壌に与える影響についてスイートコーンを用いて調査しました。

資材を導入した場合は草丈及び雌穂重が有意に高い結果となり、収量向上効果が示唆されました。

この調査結果は令和８年10月1日、溶融スラグの利用促進を図る浜松市エコサンド協同組合の定例会において報告されました。定例会には、生産者や浜松市を含め約15名が参加しました。

西部農林事務所では、引き続き、未利用資源を活用した循環型農業の推進を図っていきます。

※溶融スラグとは：廃棄物を高温で溶かし、急冷した際に生成される砂状のリサイクル素材。コンクリート骨材や埋め戻し材として利用されているほか、成分が稲作で用いられるケイ酸カルシウム肥料とほぼ同じため、肥料としての活用が見込まれる。